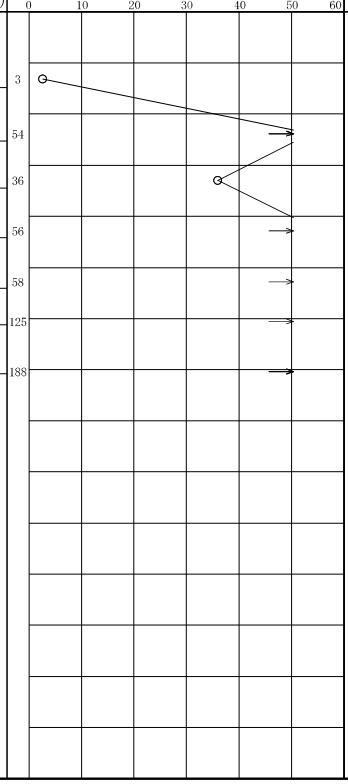
ボーリング柱状図

調　査　名	主要地方道 呉環状線外 測量設計業務委託(道路・河川・砂防維持修繕) 警固屋第2ドック横
事業・工事名	主要地方道 呉環状線外 測量設計業務委託(道路・河川・砂防維持修繕) 警固屋第2ドック横

ボーリングNo	5	1	3	2	2	4	3	3	0	0	4

シートNo　4

ボーリング名	No.4	調査位置	呉市警固屋八丁目			北　緯	34° 11' 41.8946"
発注機関	広島県西部建設事務所　呉支所			調査期間	2019年 6月 5日 ～ 2019年 6月 13日	東　経	132° 32' 26.4403"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH=+15.79m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 28°	使用機種	
総掘進長	7.00m								

試錐機	東邦0-D	ハンマー落下用具	半自動モンケン
エンジン	ヤンマーNFD-13	ポンプ	東邦BG-3C

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験(～)	掘進月日
1	14.29	1.50	1.50		礫・シルト混り砂	淡黄褐～灰黄褐	非常に緩い		砂分は中～粗粒砂主体。シルト分を20%前後含む。 礫分を20%前後含み，最大L=7cmの花崗岩硬質亜円礫を含む。 木根・木片を含む。		1.15	1/13	1	1	3/33	3							
2					強風化花崗岩	灰黄褐～灰褐			採取コアは指圧で容易に砂～礫状へ崩れる。 深度1.80mに著しい風化作用を受け，黄褐色となる。 深度2.60m～2.70m間では指圧で90°～80°の割れ目が認められ，ここに細い根を含む。		1.48 2.25	14	18	18/8	50/28	54							
3										6/11 3.62	2.53 3.15	12	11	13	36/30	36							
4	11.79	2.50	4.00								3.45 4.15	13	17	20/7	50/27	56							
5					風化花崗岩	淡灰褐			棒状コアで採取され，割れ目は不明瞭。 コア表面粗い。 ハンマー軽打で礫状に崩れる。 深度下方へ硬質化の傾向にある。		4.42 5.15	18	16	16/6	50/26	58							6/10
6										6/12 5.86	5.41 6.00	23	27/2		50/12	125							
7	8.79	3.00	7.00								6.12 7.00	50/8			50/8	188							6/11
8											7.08												
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14